

平成 23 年 1 月 31 日

三井造船株式会社

関連会社の固定資産減損損失に関するお知らせ

当社の持分法適用関連会社である市原パワー株式会社（以下「市原パワー」）において、下記のとおり平成 23 年 3 月期第 3 四半期決算にて、固定資産の減損損失を計上することとなりました。これに伴い、当社連結決算においても、同社に関する持分法投資損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 減損損失の内容

当社は、特定規模電気事業（PPS）向けに電気を販売することを目的に、平成 14 年に電源開発株式会社（以下「電源開発」）との共同出資により市原パワーを設立し、平成 16 年より市原発電所（出力 11 万 kW のガス火力）を運営してまいりました。

市原パワーにつきましては、現在の事業環境および今後の見通しを勘案し、将来の回収可能性を検討した結果、平成 23 年 3 月期第 3 四半期決算において固定資産の減損損失（68 億円）を計上することとなったものです。

2. 市原パワーの概要

(1) 会社名	市原パワー株式会社	
(2) 所在地	千葉県市原市八幡海岸通 1 番地	
(3) 設立	平成 14 年 12 月 16 日	
(4) 資本金	6 億円	
(5) 株主	電源開発	60%
	当社	40%
(6) 発電設備	市原発電所	
	所在地	千葉県市原市八幡海岸通 1 番地
	タイプ	ガスタービン・コンバインド・サイクル
	出力	110,000kW
	営業運転開始	平成 16 年 10 月

3. 当社業績への影響

市原パワーは、平成 23 年 3 月期第 3 四半期決算において、固定資産減損損失として 68 億円を計上いたします。このうち、当社の出資比率に相当する 30 億円弱が、持分法投資損失として当社の平成 23 年 3 月期第 3 四半期決算の連結損益計算書に計上されます。

なお、本件による通期連結業績予想の修正はありません。

以上